

エコウッド

ラティス取り付け手順
【基礎金具～設置方法】

目次

基礎金具の取り付け手順

7ページ

- ・ 土中用金具の設置
- ・ ブロック用金具の設置
- ・ 平地用金具の設置

ラティスの取り付け手順

2ページ

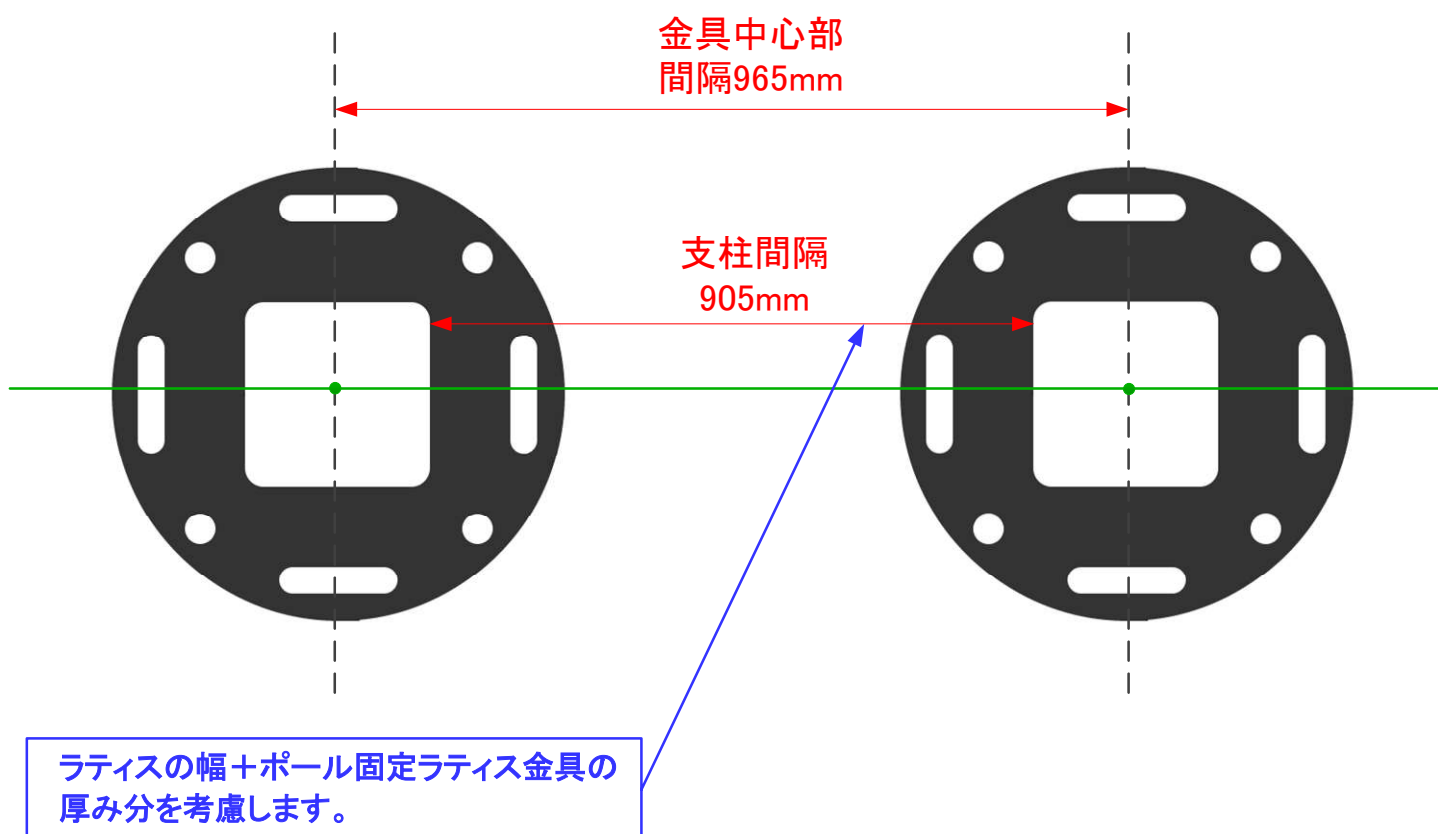
堅固な設置方法と手順

1ページ



① まずは取付位置を決めます。

- 糸などで線を張り（墨出し）、土中用金具を埋める位置に印を付けます。
- 幅（間隔）は、金具の中央から中央で965mmとします。
※ 900mm幅のラティスを設置する場合。



② 土中用金具を打ち込みます。



- ハンマー等で垂直にたたいていきます。
- たたく際は、木片を挟むなど金属部を直接たたかないようにします。



③ 土中用金具に支柱を立てます。



- 支柱はあらかじめ必用な長さにカットします。（手ノコで大丈夫です）



【土中用金具編】

- より強度を持たせたい場合は、カットした支柱の中に芯材を通します。
(お届けした際にすでに通している場合があります。)



- 土中用金具に支柱をはめ込みます。

※きつくてはめにくい時は、土中用金具の上の部分はずして、別の場所で打ち込んでください。

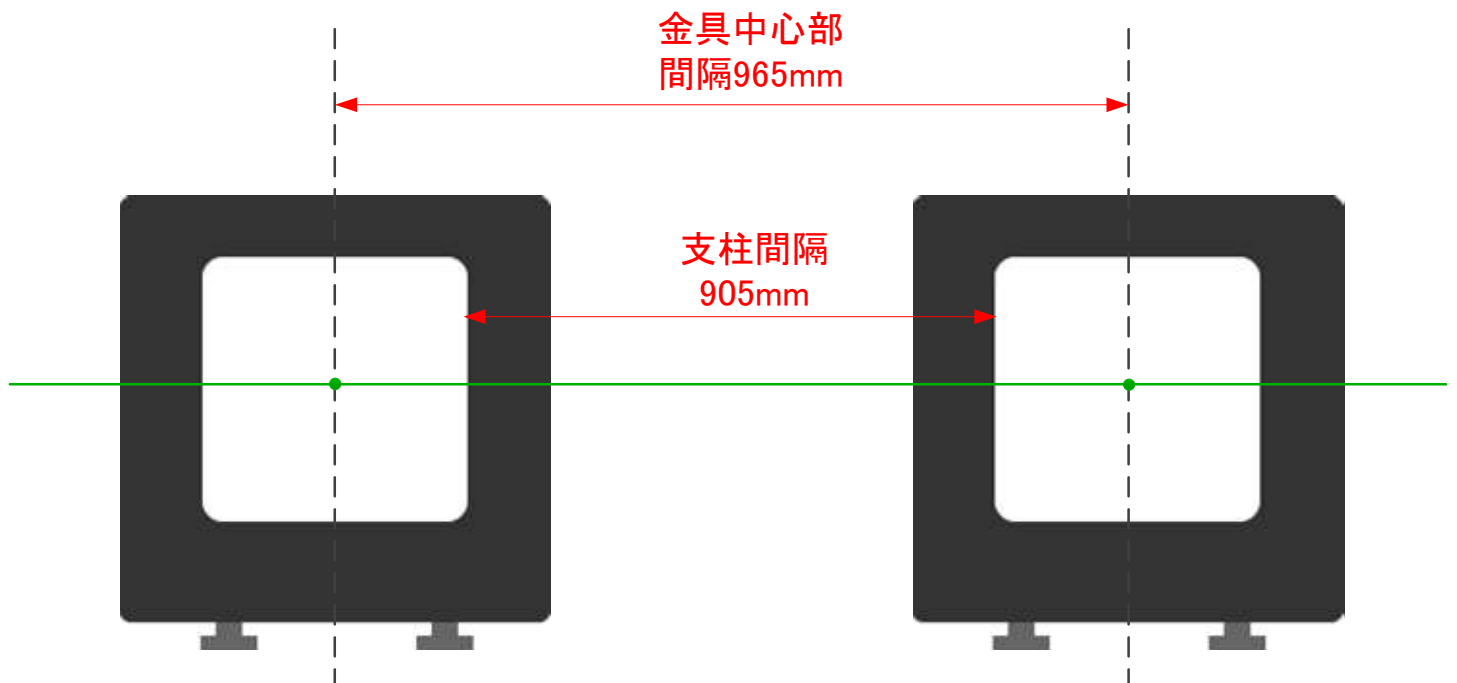
※面と面が向き合うように、土中用金具の上の部分进行调整して固定します。





① まずは取付位置を決めます。

- 取り付け予定位置の端部を決め、ブロック用金具を仮止めします。
- そこから次の金具を965mmおきに仮止めしていきます。
(金具の芯芯で計測します。)



- 端部の金具を締め付けていき、順に次の金具の間隔を正確に計りながら締め付けていきます。



② 締め付け時の注意事項

※金具の締め付け時に、中のあて板がブロックにきれいに当たらず、金具が浮き上がってしまうことがあります。

浮き上がると支柱が垂直に立たなくなってしまうため、浮き上がった場合は、あて板に「薄いゴム板」をあてがうなどの対策をしてください。



※また、ブロック上部が水平でないために金具がきれいに取り付けられず、支柱が垂直に立たない場合は、ブロックの水平面と金具の間にゴム板、（木片、鉄板でも可）をはめて、支柱が垂直に立つよう調整してください。

水平器を用いて調整していくと完成時にとてもきれいに仕上がります。



【平地用金具編】

★平地用金具はコンクリート面に取り付けることから、アンカーとドリルを別途ご用意いただきます。

① 平地金具の取り付け要領（アンカー打ち込み）



- ・まずは設置する箇所の両端に糸などで線を張り、目印を付けていきます。
- ・目印の位置に金具を置き、アンカーを差し込む位置をマークします。
- ・一旦金具をどかして、マークした位置にドリルで穴を開けていきます。



- ・一つの金具につき、4ヶ所の穴が必要です。
（アンカーボルトは経8mmサイズを別途購入しておきます。）
（ドリルの経は8.5mmを用意してください。）
（穴の深さは約35mm程度です。）



【平地用金具編】

- 4ヶ所の穴を空け終わったら、1ヶ所ずつアンカーを差し込み、ハンマーでアンカーの頭を叩いていきます。

4ヶ所すべてにアンカーを打ち込んだら、平地金具を再度置いてナットで止めていきます。



- また、設置するコンクリート面が斜めになっている場所などでは、下記の写真のように鉄板やゴム板をかまして水平になるよう調節してください。

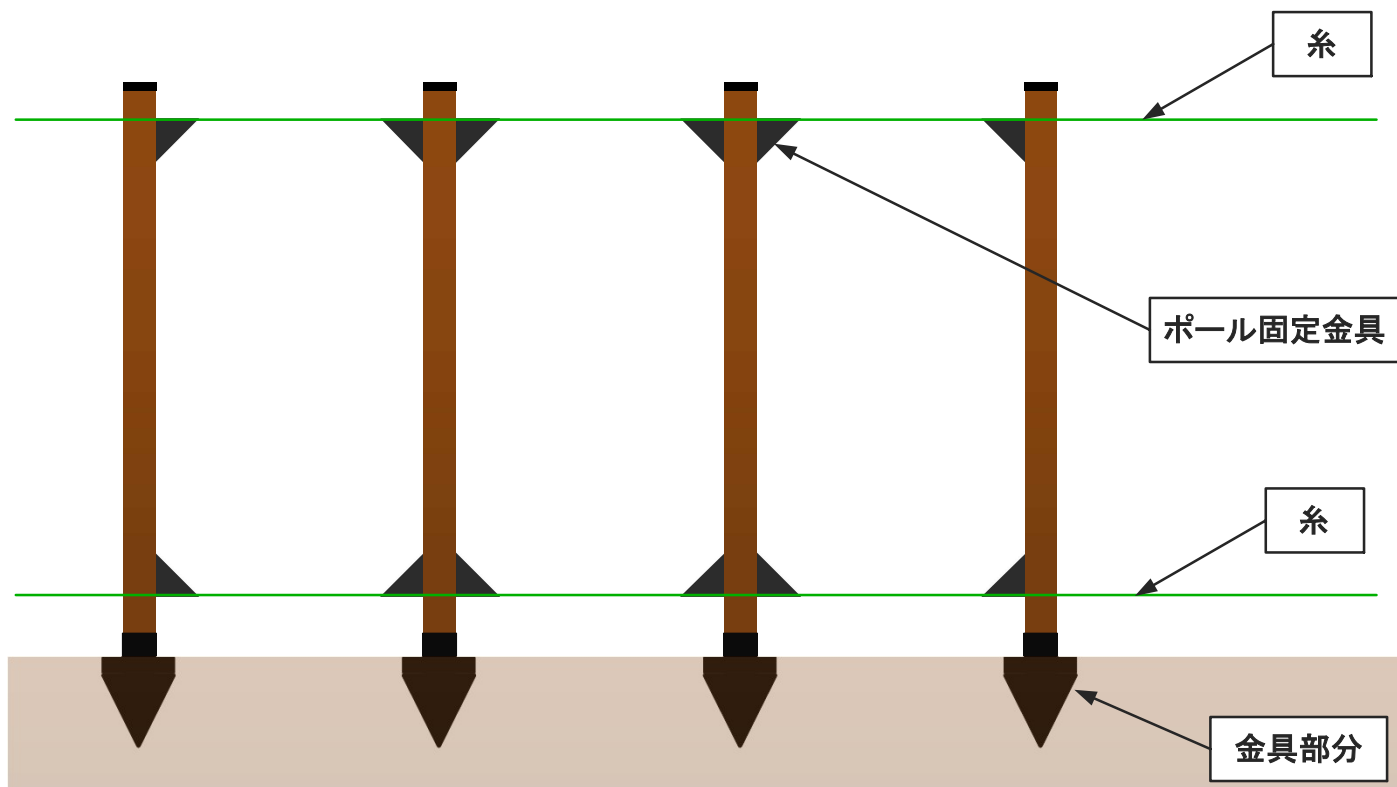


【ラティス取付手順】

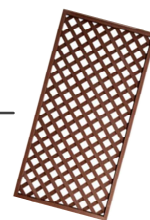
④ ポール固定ラティス金具を取り付けます。



- 端から端まで糸を張り、高低が出ないように印をつけます。
- 糸をつけた位置にポール固定金具を取り付けます。



⑤ ラティスをはめこみ固定します。



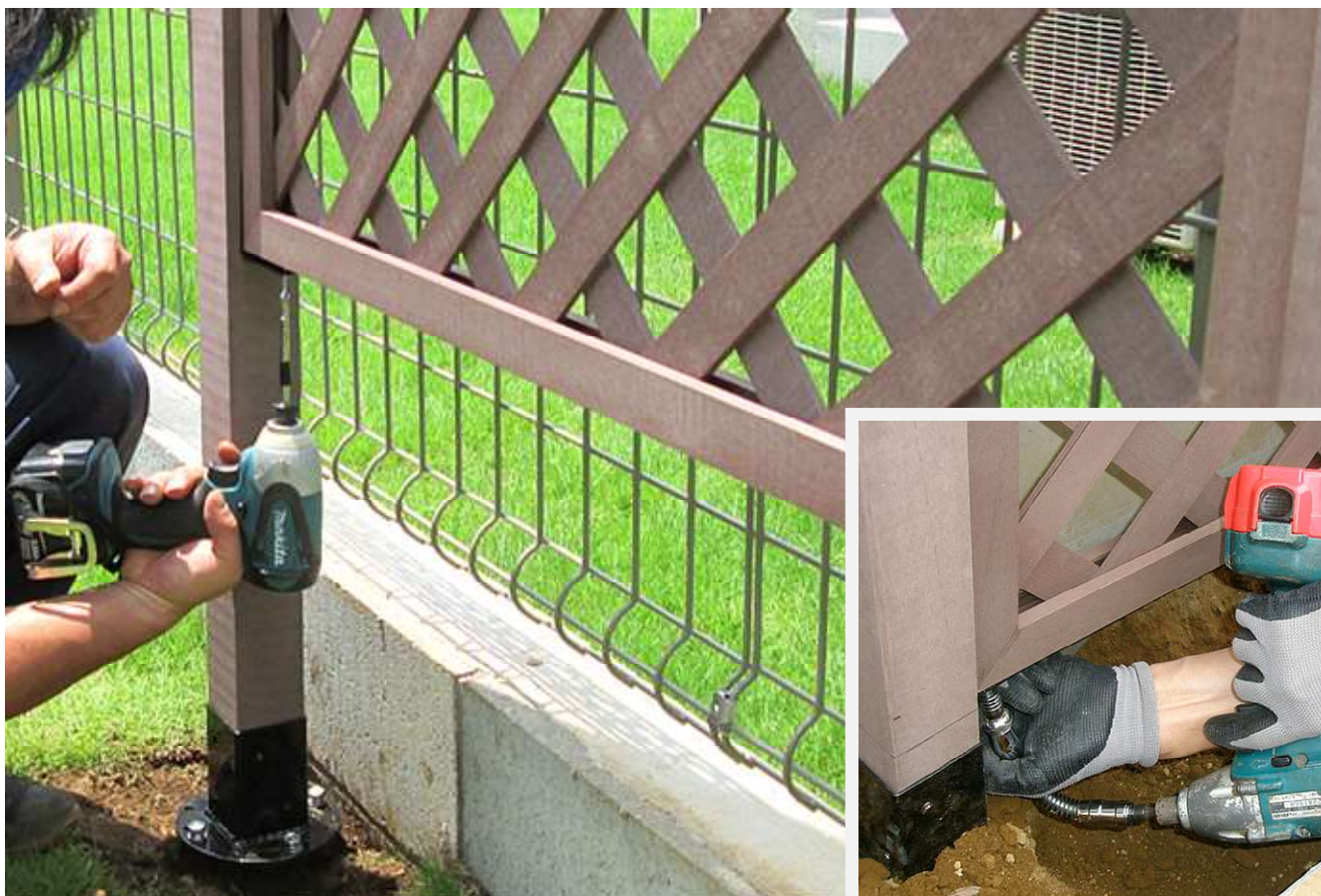
- ポール固定金具にラティスをはめて、ネジをしっかりと取り付けます。
- ※ラティス1枚につき上下のネジは全部で8カ所あります。

【ラティス取付手順】

- ・ 案外難しいのですがネジは垂直に入れてください。高所の場合はとくに注意が必要です。



- ・ 下側は間隔が狭い場合はインパクトが使いにくくなります。短いドライバーを使うかアダプターを使用する必要があるかもしれません。





⑥ 基礎部分にモルタル固定を施します。

- 土中金具の回りを四角形に掘り下げます。
掘り下げる寸法は、約30cm四方、深さ約15cm程度で大丈夫です。
※土の柔らかさなどにより適宜ご変更ください。



- モルタル（又はコンクリート）を練り、設置箇所に流し込みます。



- コテで体裁を整えて固まるのを待ちます。（約1日程度）



完成！

